

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
URL <http://www.jaichi.jp> TEL(052)916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX(052)916-2308

2014. 2. 10 No.1086

発行責任者 柳 進 定価 10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

3. 11 明日につなげる 大集会 2014

とき 3月2日(日)13:00～
ところ 名古屋栄・エンゼル広場



2・2 トヨタ総行動 名古屋大集会

2月2日、名古屋市・白川公園で「2・2トヨタ総行動 名古屋大集会」が開催され、全県から5000人が参加。「消費税上げるな!賃金上げろ!」と怒りの声を上げ、14春闘を全力で闘う決意を固め合いました。(※詳細は2面)



臨時大会で14春闘方針を確立(蒲郡市内にて)

伊藤執行委員長は、「いまの情勢は、私たちに『住民の繁栄なくして自治体労働者の繁栄はない』の基本路線をいっそう追求することを求めている」と冒頭あいさつで強調。未組織の門前宣伝や要請行動などで、7・8%賃下げ攻撃を押し返してきた昨年のとりくみを上げ、「自治

自治労連愛知県本部の第112回臨時大会が1月25日、蒲郡市勤労福祉会館で行われ、29単組から121名の代議員が参加しました。大会では14春闘で、すべての労働者の賃上げ・雇用確保などを勝ちとるために、職場・地域から共同のたたかいを展開しようとする。春の組織拡大など春闘方針を確認し、すべての議案が拍手で採択されました。

賃上げ・雇用確保へ職場・地域から 共同のたたかいをひろげよう

県本部 第112回 臨時大会

12単組25人が 活発に討論

季年末闘争の中間総括を一括提案。①賃下げ抑制をはね返し、賃金引き上げ、②非正規労働者の処遇改善、③憲法を職場・地域にいかす公務員共済サービスの拡充、④消費税増税中止など国民要求の実現にむけ、共同をひろげる、⑤すべての単組で組織増勢をめざす、のたたかう5つの柱を強調しました。



秋闘のとりくみや春闘の決意が語られました

討論では12単組25人が発言。「秋闘で賃金改悪を阻止。給与制度の見直しをはね返すため、賃金学習にとりくむ」桐村代議員(名古屋市職労)、「春の新採100%加入に向け準備を開始。おきプロNEX Tへの青年参加目標10人に向け全力」山本代議員(蒲郡市職)、「当局的労使合意を軽視する態度は大問題。各単組が県本部の一員としてつながりを再構築することが必要」日比野代議員(犬山市職労)、「非正規労働者への不当な雇止め許さず、すべての労働者を守るためにもにたたかう」小坂代議員

組織の強化・拡大で 要求実現を勝ちとろう

総括答弁

①職員数の減少や委託化など、引き続き今まで通りの公務員共済サービスができるのか。私たちの仕事を住民に理解してもらいながら、公務のあるべき姿を追求していこう。
②賃金改悪についての学習討議資料を作成。改悪の狙いを理解して、怒りの運動につなげよう。人員要求と合わせて職場から要求を突きつけよう。
③新規採用者100%組織化をめざし、出足早く準備をすすめよう。非正規労働者を含む未加入者への声かけも大事。県本部作成のリーフやパンフレットの活用を。また「参加し

た若者の元気が、周りのベテランに波及し、職場が元気になる」という、ほっこりの教訓を、おきプロNEX Tを通じて、すべての単組で実践しよう。
④私たちがかけがえのない要求に確信を持ち、安倍内閣の悪政を阻止し、労働者を使い捨てにさせない、誰もが安心して働き続けられる社会を確立しよう。これまでの運動を確信に、14春闘を大いに奮闘しよう。

増税反対は国民の叫び

安倍政権への怒りが続出 2021年総選挙

「消費税増税8%は小(困る)の合言葉のものと、雨上がりの白川公園に集まった5000人を前に、太田義郎・愛商連会長が主催者あいさつ。「消費税増税になったら、国民の生活は本当に小(困る)ーこの集会でみんなの反対の声を叫ぼう」と呼び



白川公園から名駅ミッドランド前までデモ行進

かける大きな拍手とともに「増税反対!」と怒りの声が上がりました。リレートークでは各団体から消費税増税反対をはじめとした、安倍自民党政権への怒りの声が続出。「年金を切り下げるな」「賃金を上げろ」「社会保障改悪反対」など、ステージ上

から参加者へ、その切実な思いをアピールしました。閉会あいさつに立った樽松佐一・愛労連議長が、「安倍内閣は物価が2%上がったら消費税を3%アップすると言っている。その上で生活保護や年金の切り下げなど、とんでもない話。この集会は、消費税増税に反対する全国のたたかいに火をつけるものだ。増税したらどうなるか、安倍政権に思い知らせよう」と呼びかけ。その後、市内をデモ行進し、市民にアピールしました。

参加者の声

年金者組合・常滑支部
年金切り下げで生活はさらに苦しく、増税なんてもつてのほか。派遣や輸出戻し税など、増税で大企業が儲かる仕組みは許せん! 昭和・天白・瑞穂民主商工会
中小業者は増税を商品価格に転嫁できない。1

愛労連が毎年とりくむ「最低賃金引き上げ・生活体験突入学習会」が1月28日、金山・労働会館で行われました。
愛知県の現在の最低賃金時間額は780円。体験者はこれをもとに計算された月額14万円未満で、

780円の最低賃金で本当に生活できるの?

最低賃金生活スタート

1ヶ月間生活します。はじめに愛労連の吉良事務局長が、最低賃金1000円以上の実現へ、「体験を通して賃上げの重要性を学び、署名や宣伝でアピールしよう」と行動提起。また岡山市労働組合

自治労連の体験者50人超を代表して蒲郡市職の西村悠さんが、「最賃引き上げが正規職員まで波及すれば大きい。その意義も考え、使命感を持って取り組みたい」と意気込みを語りました。

会議事務局長の伊原潔さんが「最賃運動の到達と課題」と題して、学習にこだわった岡山の最賃引き上げ運動を紹介しました。

●来年度から消費税が上がるが予算は増えませんが、増えるのは1人あたりの業務量で、世知

●給与抑制解除という久しぶりに明るいニュースがありました。組合の力に感謝です。(森川美穂子・学事労)

000万円の売り上げから3%増で、30万円の負担増。廃業する業者も出てきてしまうのではないかと。豊橋市職労・鈴木良尚さん
過去の最賃体験を通じて、あらためて賃上げの大切さを実感。民間の賃上げ、そして公務の賃上げへとつながる春闘にしたい。

2014年度 勤労者通信大学

- 憲法コース
憲法と安保に強くなろう!
※受講料 10,000円
 - 基礎コース
社会を見抜く「科学」の目を!
※受講料 15,000円
 - 労働組合コース
ブラック企業に倍返し!
※受講料 12,000円
- ※各コースとも、修了者には受講料の半額を県本部から補助します。

仲間の声

●親が元気で家族も仲が良ければ、これ以上望むことはないのかなあと思つた年始めでした。(早川高志・岩倉市職)

●辛世の中です。(西口亮・名古屋市職労)



●今年・年女。勤続1年目をあつといウマに駆け抜けました。1年のスタートがウマく切れますように。(川口明子・長久手市職労)

●春日井の現業新規採用のニュースは朗報です。10数年ぶりの新規採用、若い世代に受け継いでいくことはとつても大切かと思ひます。(小川恭子・春日井市職労)

言いたい劇場 小菅りや子



セット共済 安くて安心
掛金 1820円/月 → 病入入院 5000円/1日
自治労連

おきプロNEXT あいち実行委員会 **活動紹介**
おきプロNEXT 6/13 Fri ~ 6/15 Sun
最賃体験にチャレンジ 2.2集会で宣伝グッズ販売

「おきプロNEXT実行委員会として、2・2集会など積極的に参加し、組合の仲間としてつながりが実感できる、若者のネットワークをつくりたい」(1・25県本部臨時大会・寺島代議員発言)
この言葉通り、おきプロ

NEXTあいち実行委員会の仲間が、県内の様々な活動へ足を踏み出しています。
最低賃金生活体験では実行委員会のメンバー10人以上が体験にチャレンジ。2・2集会では「大声コンテスト」で最賃引き上げの大切さとともに、おきプロNEXTの告知を全力で会場でにびきわたる声で叫び、みごと準優勝。実行委員会ブースでは、最賃引き上げ署名97筆を集めました。
※実行委員を随時、募集しています。県本部までお問い合わせ下さい。

宣伝用物販 スタート
物販販売始まりました! シーサーログ入りタオルとチョコレート。2月2日時点で、タオル145本、チョコは90個完売(追加申込み中)。



最賃署名とセットでおきプロ物販